



今年度は、木工科も木材造形科も体育館で実習を行っています。
砥石台の製作が入校後初めての製作物です。



ひとつひとつの道具の使い方、丁寧な指導がありますので、道具を初めて使う訓練生も安心ですね。
写真は、鋸の持ち方から挽き方、コツなど指導中。



早速、鋸挽き作業。
挽き始めは慎重にゆっくりと。



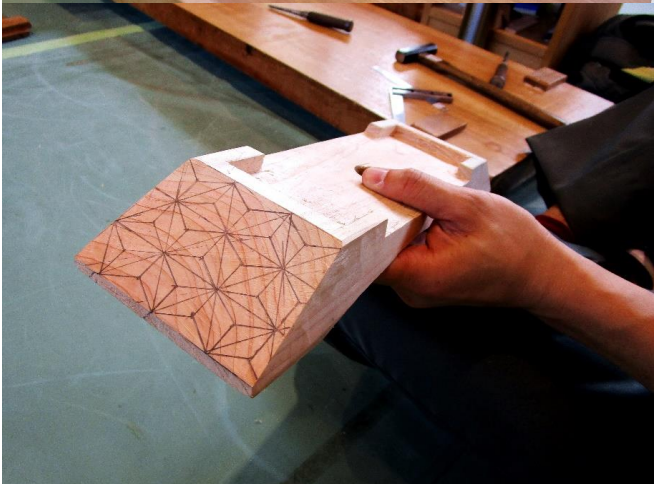
砥石を置く面の具合を確認。



鋸で刻みを入れ、鑿で落としています。
形が徐々に見えてきました。



ほぼ完成！
仕上げまで丁寧です。



文様やマークを入れている訓練生も。
誰の砥石台かすぐ分かりますね。



砥石台が完成したら、いよいよ砥ぎについて、指導を受けます。
指導員の手先を一寸も見逃さないよう、皆凝視しています。



訓練生と指導員に見守られながら、初めての砥ぎ。
あふれる緊張感。



ゴールデンウィーク前後には、工作室の水場で、一生懸命に刃物を研ぐ訓練生の姿が並んでいました。
いよいよ今週は、研いだ刃物を使った実習に入っていきます。